

臨床研究の実施について

国家公務員共済組合連合会名城病院では倫理委員会で審査され、病院長の承認を得て以下の臨床研究を実施しております。本研究では、既に存在する診療情報を利用させていただきます。国が定めた指針に基づき対象患者さんから直接同意を取得する代わりに、研究の目的を含めて情報を公開し、更に拒否の機会を保障することが必要とされています。

この研究の対象に該当し、診療情報等が利用されることをご了承できない場合など、お問い合わせがありましたら、下記の問い合わせ先へご照会ください。

なお、研究不参加を申し出られた場合でも、以後の診療において何ら不利益を受けることはありません。

1) 課題名

「大規模病院と診療所などにおけるアンチバイオグラムの差異と経年的変化に関する研究」

2) 研究責任者

名城病院 検査部細菌検査室 宮崎 雄一郎

3) 研究の対象

本研究の対象者は、2015年1月1日から2024年12月31日までに、診療の一環として検体提出された臨床検体から分離された細菌株の薬剤感受性データ、またはそれを集計したアンチバイオグラム情報を対象とします。

4) 研究の目的・方法

【研究の目的】

医療機関の種類（大規模病院と診療所など）による抗菌薬感受性結果の傾向や耐性菌の経年変化を把握し、地域における感染対策や抗菌薬適正使用の向上に役立てることを目的とします。

【研究の方法】

菌種別の薬剤感受性データを匿名化された形で収集・集計し、経年的な推移を解析します。過去のデータを収集するのみであり、研究対象者の診療内容や治療方針には一切影響を与えません。

5) 研究期間

実施承認日 ～ 2027年3月31日

6) 研究に利用させていただく情報

- ・ 検体の種類（尿、膿、喀痰、血液、便、その他の臨床検体）
- ・ 分離された菌種名（例：大腸菌、肺炎桿菌、黄色ブドウ球菌など）

- ・ 各菌種毎の抗菌薬感受性結果
- ・ 感染部位や検体部位の区別（可能な場合）
- ・ 入院／外来の区別
- ・ 検体採取年月日（または年度情報）
- ・ 検査実施機関や使用した検査機器情報（可能な場合）

なお、氏名、診療録番号、生年月日など個人を特定できる情報は含まれず、すべて匿名化された情報のみを使用します。

7) 参加機関（参加予定も含みます）

愛知県がんセンター、名古屋市立大学医学部附属東部医療センター、総合上飯田第一病院、名古屋市立大学医学部附属西部医療センター、名鉄病院、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、名城病院、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院、名古屋市立大学病院、協立総合病院、名古屋掖済会病院、藤田医科大学ばんだね病院、名古屋共立病院、中部労災病院、中京病院、大同病院、南生協病院、名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院、名古屋記念病院、東名古屋病院、名古屋医療センター、名古屋大学医学部附属病院、およびファルコバイオシステムズに検査委託している名古屋市内の診療所等

8) 個人情報の取り扱い

匿名化を行い、患者さんを特定できる個人情報は削除します。学会発表や学術雑誌で研究成果を報告する場合がありますが、その際も個人を特定される情報は公開されることはありません。

9) 問い合わせ先

国家公務員共済組合連合会名城病院 検査部 宮崎 雄一郎
〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目3番1号
TEL 052-201-5311 FAX 052-201-6071